

平成23年度上半期 ディスクロージャー誌

(平成23年3月1日～平成23年8月31日)



肝付吾平町農業協同組合

．ごあいさつ

いつもＪＡ肝付吾平町をご利用いただき、ありがとうございます。

当ＪＡは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会づくりのお役に立てるようリレーションシップバンキング（長期的な信頼関係にもとづく金融業務）の機能強化に向け鋭意取り組んでおります。

この小冊子は、皆さま方の当ＪＡに対するご理解を更に深めていただくため、自主的に、平成２３年度上半期における事業実績と地域貢献活動等の情報をディスクローズしたものです。

ぜひ、ご一読いただき、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成２３年１１月

肝付吾平町農業協同組合

代表理事組合長 高目 秋彦

．当ＪＡの概要〔平成２３年８月末現在〕

名 称	肝付吾平町農業協同組合
役職員数	１１９人
組合員数	正組合員 ９４１人 准組合員 ７１４人
出 資 金	３５０百万円
貯金残高	１０，４１６百万円
貸出金残高	１，９７７百万円

店舗一覧

店舗名	住 所	電話番号	CD/ATM 設置台数
本 所	鹿屋市吾平町麓 ３ ３ ３ ８ 番地 ４	０ ９ ９ ４ - ５ ８ - ６ ５ １ １	１ 台

・開示項目

1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	平成23年8月末	平成23年2月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	45	47	2
危険債権	63	56	7
要管理債権	14	23	9
小計	122	126	4
正常債権	1,866	1,922	56
合計	1,988	2,048	60

（注記）

注1：破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、更生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。（以下「破産更生債権等」という。）自己査定では、破綻先債権及び実質破綻先債権にあたる。

注2：危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状況及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権。自己査定では、破綻懸念先債権にあたる。

注3：要管理債権

自己査定において要注意に区分された債務者に対する債権のうち、3ヶ月以上延滞貸出債権及び条件緩和貸出債権。

注4：正常債権

債務者の財務状況及び経営成績に特に問題がない債権であり、破産更生債権等・危険債権及び要管理債権以外の債権をいう。

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

平成23年8月末	平成23年2月末
19.98%	19.05%

（注記）

平成19年3月末より（2月末決算JAの場合は「平成20年2月末より」）、
「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融
庁・農林水産省告示2号）の規定に基づいて自己資本比率を算定しています。

3. 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	平成23年8月末	平成23年2月末	平成22年8月末
貯金	10,416	10,692	10,826
貸出金	1,977	2,037	2,053
預金	8,396	8,548	8,598
有価証券	0	0	0

4. 地域貢献活動

当JAは、鹿屋市吾平町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金残高

当JAでは、組合員はもちろん地域住民の皆さまや事業主の皆さまからの貯金をお預かりしています。

【貯金残高 10,416百万円】

(2) 貯金商品

【貯金為替】

鹿屋市収納代理金融機関として、組合員・市民の負託に応えるため、サービスを基本に地域に密着した信頼されるJAバンクをめざしています。

年金獲得・定期積金推進により、低コスト資金の調達に努めています。

各種税金・給与振替・公共料金・水道料金・汲取料等の総合口座への家計メイン化を図っています。

県下統一キャンペーンを実施し、新規利用者拡大に努めます。

- ・ 4月から11月の8ヶ月間、年金キャンペーンを実施し、60件を目標に、新規獲得及び指定替推進により、年金取引拡大に取り組んでいます。
- ・ サマーキャンペーンを6月から7月の2ヶ月間実施し、定期貯金2億円（純増9千万円）、定期積金1億円（純増1千万円）を目標に、個人貯金の増強に取り組んでいます。
- ・ ウィンターキャンペーンを11月から12月の2ヶ月間実施し、定期貯金3億円（純増9千万円）、定期積金1億円（純増1千万円）を目標に、冬のボーナスを中心に貯金残高の拡大に取り組んでいます。

年金友の会員のふれあい活動として、友の会総会・ゲートボール大会・企画旅行・グラウンドゴルフ大会を実施し、会員サービスの充実に努めています。

組合員・地域住民に喜ばれる、明るい窓口づくりに努めています。

各種研修会への参加や各資格の取得に努めるとともに金融コンプライアンスを含めた課内会議を毎月実施し、専門的知識の向上に努めています。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆さまの暮らしや、農業者・事業者の皆さまの事業に必要な資金を貸し出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへの貸し出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

〔貸出金残高：人格別〕

貸出金残高	1,977百万円	
うち組合員等	1,339百万円	67.72%
うち地方公共団体等	407百万円	20.58%
うちその他	231百万円	11.68%
貯金残高に占める貸出金の割合		18.98%

〔貸出金残高：用途別〕

貸出金残高	1,977百万円	
うち設備資金	251百万円	12.69%
うち運用資金	563百万円	28.47%
うちその他	1,163百万円	58.82%
貯金残高に占める貸出金の割合		18.98%

(2) 制度融資の取扱い状況

鹿児島県や当JA管内の市町村と協調して、借入者の負担が少しでも軽減できる制度融資も取扱っています。

資金名	取扱実績	制度の概要
農業近代化資金	131百万円	農業者等が高度化及び近代化を図るために、必要な資金を国及び県の助成（利子補給）により低利で融資。
農業経営負担軽減支援資金	32百万円	農業経営の改善を積極的に推進しようとする農業者に対して、その障害となっている既存債務の負担軽減を図る融資。
畜産特別資金	78百万円	上記と同じ
肉用牛維持拡大改良資金	34百万円	肉用牛の導入、維持、拡大、改良に必要な資金を市、当農協の助成（利子補給）により、低利子で融資。

(3) 融資商品

自己責任原則や情報公開による金融機関の自己選択等、金融機関の情勢が大きく変化するなかで、組合員及び利用者へのサービスと大切な資金を有効に活用して、信頼される事業を展開しています。

生活関連資金の普及拡大に努めています。

- ・ JAオートローン (自動車・バイクの購入、購入に付帯する諸経費、修理、車検等)
- ・ JAマイカーローン (自動車・バイクの購入(中古車を含む)、点検、修理、車検等)
- ・ 新マイカーローン (新車・中古車・自動二輪車、用品購入資金、車検、修理等)
- ・ JA住宅ローン 固定変動選択型
(2年・3年・5年・10年・15年・20年
固定金利)
- ・ クローバーローン (共済証書担保貸付金)
- ・ 教育ローン (高校・専門学校・大学)

各種展示会において金利軽減を設定して、融資拡大を図っています。
農業祭・各展示会・県下統一展示会

肉用牛の維持拡大のため、低金利資金の普及拡大に努めます。

子牛の場合	50万円を限度として融資期間	5年
成牛の場合	70万円を限度として融資期間	3年

農業関連資金は、長期低利の制度資金を活用しています。
農業近代化資金・農業経営負担軽減支援資金

不良債権比率目標達成に向けた取り組みを強化しています。

固定化債権防止策として、融資時の審査を徹底して延滞防止を図るとともに毎月、債権対策幹事会を開催して回収を徹底しています。

3. 文化的・社会的貢献に関する活動

(1) 文化的・社会的貢献

平成20年4月より、鹿屋市交流センター「湯遊ランドあいら」を指定管理者として管理運営を行い、組合員・地域住民の“交流の拠点”として利活用いただいています。

また、高齢化・荒廃地等が進展するなか、農業生産力の維持拡大を図るため、農業管理センターで農作業の受委託、農地の斡旋、人材派遣を行っており、組合員・利用者の方々に大変喜ばれています。

生活面においては、購買課・燃料機械センター・Aコープ・オートパル・給油所等で生活資材・農機具・ガス・食料・自動車・燃料等、生活用品を組合員・地域住民の方々へ、安心・安全・安価で供給しています。

ルミエールでは、福祉事業の一環として、地域に密着した「感動の人柄葬」を提供しています。

Aコープでは、青少年健全育成の一環として、各スポーツ少年団へ会員カードの利用度に応じて活動助成を行うとともにJAで年金を受給される年金友の会員の方々等に対して、毎週木曜日、粗品を進呈しています。

なお、地域協同組合として、平成23年度も町内会へ100万円(10町内会×10万円)の活動助成を支給し、地域農業発展と組合員並びに地域住民の健康増進、地域活性化のために役立てていただいています。

《 主な文化的・社会的貢献活動 》

始良川クリーン作戦

交通安全街頭キャンペーン

学校給食への地元農産物の提供

地域行事への参加

地域の清掃活動(地域の環境保全、景観保全)

各種農業関連イベントや、地域活動への協賛・後援

各種ボランティア活動への参加

弁護士による法律相談会の開催

日本赤十字社の献血への参加

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

6月 4日 第20回年金友の会総会開催
7月 9日 第18回農涼祭
7月14日 第30回農業者年金友の会総会開催
7月23日 第41回年金友の会ゲートボール大会開催
9月28日 第12回年金友の会グラウンドゴルフ大会開催
10月22日 第10回農協杯グラウンドゴルフ大会開催

(3) 情報提供活動

定期的にJA広報誌「つばさ」の発行及びホームページを更新し、地域の情報やJAならではの暮らしに役立つ情報をご提供しております。

《 当JAホームページアドレス 》

<http://www.ja-k-aira.jp/>

(4) トピックス

金融課	県下統一ウィンターキャンペーン (景品付定期積金・定期貯金 11月～12月) 県下統一住宅ローンキャンペーン(10月～2月)
共済課	長期共済・年金共済・傷害共済・自動車共済(JAクルママスター)
購買課	シロアリ駆除・住宅塗装・くみあい家庭薬
農機具・ガス 給油所	各種展示会の開催、トラクター等の無料一斉点検 毎週金曜日 ワックス洗車 通常800円 500円 タイヤキャンペーン・オイルキャンペーンの実施
オートパル	各種展示会の開催、スピード車検、カーエステ「早い・安い・安心・きれい」
Aコープ 交流センター	地産地消「安心・安全・新鮮」 冷凍食品 毎日半額 大浴場、宿泊施設(13室・56名) 会議室、多目的 広場、テニスコート、マッサージ室 宿泊 2,000円～3,500円 レストラン美里 ランチ500円 物産販売・土産コーナー